

南木曽町消防団 出初式挙行

1月5日、南木曽町消防団出初式が社会体育館で挙行されました。表彰を受けたあと、八十二銀行前から役場前までの間をラッパ隊の吹奏に合わせ、団員と消防車両による分列行進が披露されました。(関連記事7P)



今月の主な内容

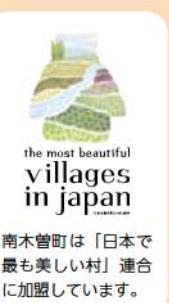
年頭のごあいさつ	2 p
不妊治療費の助成を行っています	3 p
令和7年度住民税の申告（納税相談）開催のお知らせ	4-5 p
「なごそミツバツツジ祭り」出店者を募集します	6 p
議会報	11 p
公民館報	27 p

人の動き | 人口3,674人 男/1,776人 女/1,898人
世帯/1,632戸 (1月1日現在)

令和7年1月20日発行



木曾路はすべて山の中



南木曽町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

年頭のごあいさつ

南木曽町長 向井裕明

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

「正月の 子供になって 見たき哉」 小林一茶

文字通りに「お正月を無邪気に遊び楽しんでいる子どもになりたいものだ」という意味です。子ども達にとってのお正月は、お年玉・ご馳走・冬休み・親戚が集まって賑やかと、楽しいことばかりのように思われます。誰しもが経験している筈ですが、大人からすると、浮かれてばかりはいられない現実が重なってしまうのかもしれません。皆さんのお正月はどんなお正月だったでしょうか。気持ち新たに一年のスタートを切れたでしょうか。

昨年は能登半島で大地震が起こるという衝撃的な元旦となり、その後も各地で大きな自然災害が相次ぎました。南木曽町ではお陰様で、幸いにも大きな灾害のない比較的穏やかな年となりました。世界的に進む温暖化の現象を「地球沸騰時代」と評したのは国連のグリーンレス事務総長ですが、科学的な気象データを見れば平均気温が年とともに上がっていますし、我々の生活でも夏の猛暑や季節外れの暑さなどから沸騰具合を実感できる様相ともなっています。地球規模での対策が必要であるのと同時に、個人としても身近な所から脱炭素や省エネなどの意識を持つて、持続可能な社会となるよう努めていかなくてはなりません。行政側からの働きかけも含めて、出来ることから取り組みをお願いしたいと思います。

町の中に目を向けてみると、人口減少や少子高齢化に伴う働き手世代の不足から、立ちゆかなくなる恐れがある業種も出始めています。医療・福祉・交

通、商業などの人材不足は生活に直結するだけに、町としても常に関心を持って関わっていかねばなりません。どの分野でも、これまでの在り方や方法を見直しながら、人口規模にあった方策を見い出すざるを得ない時代となりました。そんな状況だけに、若者やこの地に住んでくる人にとって、町や地域の魅力が薄れないような取り組みが一層必要となります。数多い課題に答えは容易に見つかりませんが、町民一丸となつて力を合わせながら、「住んでよかったです。暮らしてよかったです、住むなら南木曽」と言える町づくりを進めていく所存です。

町民の皆さんとは機会あるごとに議論を深めていきたいとも考えていますので、見かけた時はお気軽に声を掛けて下さい。

皆さんの今年一年の健康と活躍を期待すると共に、引き続き町政へのご理解ご協力を願い申し上げ年頭のあいさつとさせて頂きます。

本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

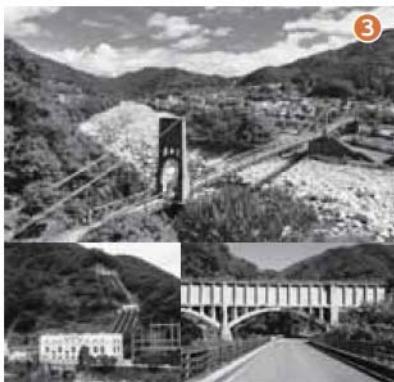
令和七年乙巳 正月



近代化遺産 100年を迎えた桃介橋と

令和6年

南木曽町の主な出来事



③



○

- 平成26年「7・9南木曽町豪雨災害」から10年の節目
- 近代化遺産100周年記念事業開催される
- 長野県茶の共進会にて知事賞他、町内多数の方が入賞
- オリンピック金メダリスト伊藤美誠選手による卓球教室
- ツキノワグマ出没警報発出
- 故 広瀬淑子さんの絵画がこども園・小中高校に多数寄贈される

① 南木曽町長選挙・南木曽町議会議員選挙が実施され、議会議員は8年ぶりの選挙戦となる

② 平成26年「7・9南木曽町豪雨災害」から10年の節目

○ マイナンバーカードを利用したコンビニ交付始まる

○ 長野県茶の共進会にて知事賞他、町内多数の方が入賞

○ オリンピック金メダリスト伊藤美誠選手による卓球教室

○ ツキノワグマ出没警報発出

○ 故 広瀬淑子さんの絵画がこども園・小中高校に多数寄贈される



②



①

不妊治療費の助成を行っています

担当 健康しあわせ係

町では、不妊症及び不育症治療を行っている方の経済的・心理的負担を軽減するため、不妊治療等に要する治療費の一部を助成しています。助成を受けることができる方は、治療期間及び申請日のいずれにおいても南木曽町に住所がある夫婦（妻の年齢が43歳未満であること）で、町税等の滞納がない方です。

助成額は、年度内（3月から翌年2月までの間）に要した治療費（長野県が行う不妊治療助成金や医療保険者からの給付金を差し引いた額）の総額の9割（限度額50万円）で、通算5回まで助成を受けすることができます。

今年度の申請は、令和6年3月から令和7年2月までの治療費について、令和7年3月31日(月)まで受け付けします。ただし、特別な事情がある場合は、翌年度に申請することができます。ただし、役場担当係へご相談ください。

令和6年4月1日以降の出産の際にかかる遠方の分娩取扱施設までの交通費及び宿泊費支援事業を行っています（県補助事業）

担当 健康しあわせ係

町では、町内に住所登録がある方で、自宅（又は里帰り先）から最も近い分娩取扱施設（ハイリスク妊婦の場合は周産期母子医療センター）までの移動に、概ね60分以上を要する妊婦を対象に、出産に伴う交通費及び宿泊費の助成を行います。

出産日が属する年度の3月31日までに、「妊婦に対する遠方の分娩取扱施設への交通費及び宿泊費支援事業助成金交付申請書兼請求書」に次の添付書類を添えて申請してください。

実費額（上限11000円／泊）- 2000円（1泊当たり）= 助成額

○申請手続き

○対象となる費用

■ 交通費

自宅から分娩施設までの移動に要した費用（1往復分）
実費額※（往復）×0・8
= 助成額

※タクシーで移動した実費額、自家用車又はその他の移動手段により移動した場合は、町の旅費規程により算出した額

添付書類

交通費及び宿泊費の領収書等、母子手帳、振込口座が認できるもの、印鑑、その他必要書類。

詳細については、役場担当係へお問い合わせください。

令和7年度 住民税の申告（納税相談）開催のお知らせ

担当：税務係

●申告（納税相談）に持参いただく書類等

- (1) 「マイナンバーカード」（マイナンバーの確認できる書類）
- (2) 「利用者識別番号」のわかる書類 ※マイナンバー（個人番号）ではありません。
- (3) 所得や収入の内訳がわかるもの （令和6年1月1日から12月31日までの1年間）
 - ・給与所得者及び公的年金受給者は「源泉徴収票」又は給与支払証明書
その他に収入のある場合は、収入のあった証拠となる調書・書面等
 - ・事業所得（営業・農業）や不動産所得（地代・家賃）の収入や必要経費のわかる資料
※農業所得の場合
事前に送付した「農業所得報告書」を作成し、納税相談の際にご提出ください。
- (4) 所得控除を受けるための書類
 - ・社会保険料・国民年金保険料・生命保険料・地震保険料の証明書など
 - ・医療費控除を受ける方は、前年に支払った医療費等の明細書など
- (5) 役場や税務署から申告関係の書類（ハガキ）が送付された方は、その書類
- (6) 本人名義の口座（金融機関・口座番号）が確認できるもの
- (7) 筆記用具、計算機など、ご自分で記載するのに必要なもの

個々の相談内容等によっては、長時間お待ちいただく場合もあります。
皆様のご理解ご協力をお願いします。

【申告期限：令和7年3月17日(月)まで】

住民係からのお知らせ

ご不明な点は住民係まで
お問い合わせください。
TEL 0264-57-2001



～マイナンバーカード申請サポート～ 「相談会場（役場会場のみ）」にて行います!!

顔写真の撮影を役場で行い、申請を職員がサポートします。ご希望の方は本人確認書類とマイナンバー通知カードをご持参のうえお越しください。

（注）本人確認書類は運転免許証等の顔写真付きのもの
※通知カードはなくても申請できます。

※交付・更新も対応します。詳しくは役場HPをご覧ください。

※マイナンバーカードの作成は任意であり、義務ではありません。

●地区別の住民税申告（納税相談）の期日と場所

混雑緩和のため期日と時間帯により受付地区を設定しております。

ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

日付	時間	会場	受付地区
2月17日(月)	9:00~16:00	役場（会議室）	午前：川向、沼田 午後：天白、金知屋、上の原、新町、上仲町
2月18日(火)			午前：下仲町、坂の下、東町 午後：和合北、和合南、住吉町
2月19日(水)			午前：東栄町、南栄町、神戸 午後：神戸
2月20日(木)			午前：(三留野地区) 午後：(三留野地区)
2月21日(金)			午前：(妻籠地区) 午後：(田立地区)
2月24日(月)	振替休日	振替休日	
2月25日(火)	10:00~15:30	北部分館	午前：十二兼、本谷 午後：岩倉、戸場
2月26日(水)		与川分館	午前：与川一区、与川四区 午後：与川三区、与川五区
2月27日(木)	9:30~16:00	妻籠町並み 交流センター	午前：渡島、恋野、下町、中町、 上町 午後：寺下、尾又、橋場、大妻籠、 上在郷、下り谷
2月28日(金)	10:00~15:30	広瀬分館	午前：口広瀬、寺、口志水 午後：奥志水、幸助大山、漆畠
3月 3日(月)	9:30~16:00	蘭分館	午前：尾越、大島 午後：上段、中平
3月 4日(火)			午前：鹿の島、新道、中央 午後：本町、元町、中折、神橋
3月 5日(水)		田立社会教育施設	午前：元組 午後：向粟畠、粟畠
3月 6日(木)			午前：下切 午後：大野正兼、塚野
3月 7日(金)	9:00~16:00	役場（会議室）	午前：(与川地区)、(北部地区) 午後：【全町】
3月10日(月)			午前：(蘭地区)、(広瀬地区) 午後：【全町】
3月11日(火)			
3月12日(水)			
3月13日(木)			
3月14日(金)			
3月17日(月)	9:00~12:00		

上記受付地区での納税相談に出来るだけご協力いただきますようお願いします。

※役場会場以外の地区で納税相談を行っている期間は、役場での相談には応じられません。また、他の地区の方が対象でない別の相談会場にお越しになんしても、資料等がないため、相談には応じられませんのでご了承ください。

※受付時間内において、申告の内容に関する電話でのご相談は、なるべくご遠慮いただくようお願いします。

中学生による『南木曽町民大会議』が開催されました

民間の有識者グループ「人口戦略会議」が発表した「消滅可能性自治体」の一つに南木曽町が挙げられたことから、南木曽中学校3年生が本年度、総合的な学習の時間で、4班に分かれて町の将来を考えました。



12月12日には、中学校体育館において「南木曽町民大会議」を開催し、住民を招いて成果発表や意見交換を行いました。まず、4班それぞれから発表があり、「空き家」班は住民が協力し合って空き家活用や移住者受け入れを進める必要性を訴え、「人口政策」班はインターネットなどでより発信を強めることを提案しました。「観光・S NS」班は交通やカード決済の充実など観光客が快適に訪問できることが町の活性化につながると指摘しました。

当日は、全校生徒と教職員、地域住民ら150人ほどが集まり、最後に、地域住民も交えた小グループに分かれ、意見が交わされました。

発表の後、生徒代表2名と町長やU・Iターンの町内起業者、保護者代表によるディスカッションがあり、住民一人一人が町の未来を考える大切さなどが話し合われました。

「消滅不可避」班は、独自に実施したアンケートなどから人口減少の歯止めは難しいと考え、小規模自治体の現状などを発表しました。

この更新には、「電源立地地域対策交付金」を活用し更新を行いました。新たな装備で、地域の安全を守つていきました。この車両は導入から20年から21年経過するもので、本部分団、第2分団、第3分団に配属されました。

消防車両の更新を行いました



12月20日に定例教育委員会を開催しました。主な協議事項は次のとおりです。

議事

●南木曽町文化財保護審議会委員の委嘱について承認しました。(任期：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで)

協議事項

●教育委員会への後援依頼について審議し、2件について承認しました。

- 第48回南木曽町公民館大会
- 第43回南木曽・妻籠健康マラソン大会

議会12月定例会について

議会で出された教育委員会関連の意見や要望等の内容について報告し、確認しました。

その他、主な行事、事業等の報告を行いました。

教育委員会報告

土粘土で自分のはにわをつくろう

与川で採れた白い粘土と中津川で採れた赤い粘土をいただきました。

勝野先生に見ていただきと「とってもいい粘土」とお墨付きをいただき、その掘ってきた土粘土で作りました。

なぎそども園



白粘土で作った
はにわ

赤粘土で作った
マイメロ

南木曾小学校6年生



自分の好きなものでも、
夢中になっているものでも、
自分でもいいよ

粘土の良さは、何度でも作り直せるところ。手を動かしながら思いつくままに作ります

南木曾中学校3年生



「かわいい～」友だちと
お互いのを見ながら作る。

最初は、何を作つたらいいか戸惑っていた子どもたちも手を動かしているとだんだん作りたいものが出てきたようです。

蘇南高校2年生



手のクロッキー
「観察することの大切さ」



勝野先生が、「今はいろんな知識を手に入れることができる時代、知識ももちろん大切だが、子どもの時の自分で見たり、作ったり、確かめたり、感じたりする体験がとても大切。」と話していました。そして、勝野先生の創作の原点はふるさとの風景にあると話されていました。

子どもたちにも南木曾の自然、地域の中で、いろんな体験をし、自分たちの育った町の良さを、身体で感じてほしいと思っています。



担当
子どもすくすく係

今年度の勝野先生のワークショップは、園だけでなく、小・中・高校でも行われました。

課題は「私の埴輪」です。自分のお守りのようなものを作ろうということで、みんな思い思いに作りました。

行政書士による無料相談会をご利用ください

行政書士による無料相談会を、木曽地区では次のとおり開催します。お気軽にご相談ください。また事前予約も承りますので、その際は中部支部へご連絡ください。

- 日時 2月22日(土) 午前10時～午後3時
- 場所 上松町ひのきの里総合文化センター
1階音楽室
上松町大字上松159番地8

■相談内容

相続手続き、遺言手続き、成年後見制度利用、建設業認可、運送業認可、産業廃棄物処理業認可、農地の転用手手続き、外国人の雇用、帰化相談、在留資格、契約書の作成、内容証明など

■お問い合わせ

長野県行政書士会中信支部
☎0263-87-3798

災害から身を守るために!!

木曽広域一斉メール配信サービスの登録・利用をお願いします

このサービスは、南木曽町がケーブルテレビ文字放送で放送している情報を電子メールでパソコンやスマートフォンに受信できるサービスです。

文字放送同様に、行政情報や道路通行止め等の緊急情報を電子メールで受け取ることができます。特に大雨や台風においては避難情報や避難所開設情報等の重要な情報を受け取ることができ、事前に情報を知っておくことで災害への備え、スムーズな避難が可能となります。災害から身を守るために、ぜひ登録をお願いします。

登録サイト

URL : <https://pad.kiso.ne.jp/service>
上記URL、もしくは、右記QRコードをパソコンやスマートフォンで読み取ることで、配信サービス登録画面に簡単にアクセスできます。



登録の流れ

- ①登録画面でメールアドレスを入力し「登録ボタン」を押すと、登録したアドレスに「木曽広域一斉メール配信サービスからのご案内」というメールが届きます。
- ②届いたメールのリンクから本登録画面に進み、画面のメニューに従い「エリア」（「南木曽町全域」を選択してください）を選択し24時間以内に本登録を行ってください。

注) メール配信サービスをご利用になる場合には、ドメイン指定受信設定などメールの受信ができるよう変更する必要があります。詳しくは、登録サイト内に記載がありますのでご確認ください。

12月 町の動き

29日	消防団歳末夜警（～30日）
27日	仕事納め式、消防団歳末警戒（～28日）
26日	定例農業委員会
25日	中津川南木曽員際道路改修促進協議会岐阜県要望 小学校終業式、中学校終業式
24日	人口減少下における農山村地域の確かに暮らしある現に向けた意見交換会
23日	リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりに関する講演会
20日	議会全員協議会、定例教育委員会
19日	国道256号長野県要望活動
18日	木曽三川流域自治体シンポジウム 南木曽町消防団軽積載車伝達式
17日	議会12月定例会（再開）
15日	第56回南木曽町少年剣道大会
14日	町内産自然薯試食会
13日	議会12月定例会（開会）、議会全員協議会
12日	木曽谷流域森林整備推進協議会、正副連合長会 南木曽町交番連絡協議会、いじめ問題連絡協議会 南木曽中学校3学年総合的な学習 定例民生児童委員協議会
10日	南木曽中学校3学年総合的な学習 町民大会議
9日	なぎそチャレンジクラブ運営協議会
8日	星空観察会（南木曽小学校）
6日	蘇南高校総合探究発表会、商工会行政と語る会
5日	近代化100周年記念事業《桃介町民旅行》 地域振興協議会会長会議
4日	上下水道審議会
3日	町政報告会（蘭）
2日	町政報告会（北部）



議会だより

令和6年 11月臨時会・12月定例会・全員協議会

令和7年（2025年）巳年

明けましておめでとうございます



南木曽町議会議長
早川 親利

輝かしい新春をお迎えのことと、
お祝い申し上げます。
町民の皆様におかれましては、
平素から議会に対しまして、温かい
ご支援とご理解を賜り議員一同
感謝申し上げます。

昨年4月には、町長・議会議員
の選挙があり、新しく2名の議員
も加わり、新しい体制として1年
間活動出来ましたこと深く感謝申
し上げます。

さて、昨年を振り返ってみます
と、様々な出来事が思い出されます。
能登半島では元日に大きな地
震が発生し、追い打ちをかけるよ
うに9月には大雨による土石流災
害にも見舞われ、地震と併せて大
勢の方々がお亡くなりになり、被
災されました。心からご冥福をお
祈りし、お見舞い申し上げます。
今、まだ避難所で暮らしているこ
の方々が、温かいお正月を迎えるこ

とができたか心配するところです。
また、パリで開催された、オリ
ンピック・パラリンピックでの活
躍、大谷翔平選手の活躍、佐渡の
金山の世界遺産登録、日本被団協
によるノーベル平和賞の受賞等、
嬉しい出来事もありました。反面、
金目当ての闇バイト強盗事件が多
発し、怖い思いもしました。国政
では、政治家の裏金問題の中で行
われた、衆議院議員選挙、ガソリ
ンなどの物価高騰が続いています。
今後、私達の生活が楽になり安心
して暮らせるよう願いたいもので
す。

海外について言えば、ウクライ
ナやイスラエル、シリアでの戦争
が早く終結し人々が安心して暮ら
せる時が来るよう祈るばかりで
す。

本年も、町民の皆様方からご意
見やご指導を賜り、より身近な議
会活動を目指して努力してまいり
ます。新しい年が、町民の皆様に
とって幸せでより良い年になります
よう、議員一同心よりご祈念申
し上げ、新年のご挨拶と致します。

議会だより目次

11月臨時会・12月定例会

11P

○11月臨時会は、11月28日に開かれました。
12月定例会は、12月13日から12月17日までの5日
間の会期で開かれました。また20日に全員協議会
が開かれました。

★可決議案一覧

12P

★一般質問

13P

★令和6年12月補正予算

18P

★松塩筑木曽老人福祉施設組合議会報告

20P

★請願・陳情

21P

★各委員会報告

21P

シリーズ「聞いて私の思い」

26P

23P

22P

21P

広瀬地域振興協議会副会長 志水 弘樹さん

議会のあり方検討委員会

12月定例会より、行政報告と一般質問の内容を
ケーブルテレビで録画放映することを決定しました。

文責：伊藤寿子委員長

委員会報告

令和6年11月臨時会・12月定例会 可決議案一覧

○：賛成拳手
×：拳手せず

未満児保育のさらなる環境整備を

● 未満児の誰でも通園を

ポート事業の内容と利用状況は。

Q 南木曽町の出生数は、この10年間では、平成28年の24人をピークに減少し今年度は11人と推定され、今後地域や社会活動の維持が厳しくなることが心配される。

なぎそこども園に通園

対象となる子どもは満1歳から5歳となっているが、1・2歳児の未満児は、第2子が生まれると第1子の未満児が退園しないで、この規定は変わらない場合がある。この規定は変えられない。

A 子ども子育て支援法で保育の利用について条件が定められているため、現状変更は難しいと考えていますが、退園後は、田立園で実施する一時保育やミニ・ファミリーサポート事業を利用などの選択肢もあります。

Q 最近、個人の方がコミュニティカフェをオープンしてサロンや育児ができる場の提供をしている。今後、このミニ・ファミリーサポート事業と共に助して新たな保育・育児の場を作れないか。

A コミュニティカフェで行っている事業を確認し、協力できる内容については、より良い方向となるよう検討しています。

● 未満児保育料の完全無償化を

Q 現在、国の制度で未満児保育料の一部は無償化となっている。また、少子化対策として未満児保育料を今年度から国が願っている。

ミニ・ファミリーサポート事業を利用することを考えていました。



近藤 隆 議員

JR南木曽駅の利用について

● 南木曽駅は町民だけでなく、観光客、特に多くの外国の方々も利用する。

これから、現状では難しいと思われます。
意見 引き続き要望をお願いしたいと思う。

制度の対象とならない世帯の負担軽減を図るために、大きな荷物を持つたちは大変苦労している。近年では、利用実績はありません。

制度の対象とならない世帯の負担軽減を図るために、大きな荷物を持つたちは大変苦労している。近年では、利用実績はありません。

制度の対象とならない世帯の負担軽減を図るために、大きな荷物を持つたちは大変苦労している。近年では、利用実績はありません。

制度の対象とならない世帯の負担軽減を図るために、大きな荷物を持つたちは大変苦労している。近年では、利用実績はありません。

制度の対象とならない世帯の負担軽減を図るために、大きな荷物を持つたちは大変苦労している。近年では、利用実績はありません。



高橋 進 議員

事務事業の見直しと財政運営について

Q 給与所得と基礎控除を合わせて103万円まで非課税となる「103万円の壁」の引き上げについての検討が国で始まつた。

給与所得者にとって非課税枠が上がり所得も増え、小規模自治体にとっては住民税の減収となる。面積が大きく人口が少ない南木曽町にとって減収は深刻な問題なので、9月議会に続いて財政収入増加の施策をうかがう。

A 公共料金の見直し、年間約2500万円のふるさと納税の利用推進、今後年間で約200万円見込まれる基金の運用などです。

町の第11次総合計画では、商工会と協力しての空き家店舗改修補助、事業承継と起業支援、空き家への移住、U-I住宅の建設と宅地造成、インバウンド観光への対応など

の施策を掲げる予定です。

Q 今後財政支出を削減する施策を改めて問う。

A ICTの活用による業務の効率化と人手不足への対応、行政システムの共同化による経費節減、広域連携による事務事業の標準化などです。

Q 「税金は行政サービスへの対価」と捉えれば、財政収入が増え、支出が減らないと住民へのサービスも縮小せざるを得なくなってしまう。

毎年実施されている事業の中で、一度立ち止って見直すべき業務には何があるか。

A 昭和52年から平成18年までに宅地や農地の調査は終了し、現在は国土調査事業十箇年計画に基づいて実施しています。

●住みよい町の人口とは?
意見 これまでの計画では人口減少が目標になっている。例えば、消防団では操法大会に出場できなくなっている町村がある。団員数は減っているが、出場していた時と出場できなくなつた状況は次元が違う。また、祭りの神輿の担ぎ手が足りない時と、地域の人に声をかけないと集められなく

A 事業の妥当性・有効性・効率性の指標で評価し検証している事業は約240事業あります。

Q 見直すべき事業の一例として、現在までに全



山崎 隆二 議員

町にとつて必要な人口の目安を

Q 今後、南木曽町にとつて適切であろう人口を割り出して、それを人口目標にしてみてはどうか?

A 何を基準にするかは、かなりの議論が必要となります。南木曽町の将来を担う人材を育成するところが、長期的な視点での地方創生に繋がるという考え方から、1学年当たり生徒数20人以上を維持できる人口を設定しています。

人口減少を克服できるシナリオも必要

Q 南木曽町がどういった状況になれば、人口減少に歯止めがかかると考えているのか?

A 日本の総人口が減る中で、人口増に転じるこそは考えにくく、人口減少の抑制という観点で進めています。

●人口減少に歯止めができる可能性は十分ある
意見 住民の皆さんも、町の人口減少対策のためできることはやろうと思っている。一緒に考える、行動できるための情報

報を十分に伝えていただきたい。それが協働のまち作りの第一歩だと思



山下 航 議員

なった状況、また、バスの運転手が足りていた頃の総人口、さらに出生数が20人を超えていた頃の人口は一定の目安になる。住民が日常生活に負担を感じない最低の人口目標を検討していただきたい。

Q 今後、南木曽町にとつて適切であろう人口を割り出して、それを人口目標にしてみてはどうか?

A 人口減少に歯止めがかかった場合のシナリオも目標として示していたときたい。例えば、30人の従業員が働く企業が10社は必要など。それがわかれ、一念発起して起業してくれる住民や移住者が現れるかも知れない。他にも、(株)サラダコスモ(従業員数約860人A・P含む)さんのよう

7月9日を防災の日に

検討課題になっています。
具体的にどのようにして
いくか今後検討していき
たいと思います。

Q 7月9日の梨子沢の災害から10年が経過した。

A 今後は町として何か考
てているのか。

Q 災害に対する認識を深め
る日としてはどうか。

A 防災の日として住民の災害に
対する認識を深め
る日としてはどうか。



リニアによる地域貢献を



Q 近年地震災害等の自然災害が増えている。それによって町の防災の業務も増えている。安心安心の業務の強化が必要と思う。
A 町の部局に危機管理室を作つてはどうか。

Q 蘭の町政報告会でも発言があつたが、これらニア工事が本格的に始まりトラックが690台通るようになる。

「トラックが通るだけでも何も地域貢献が無い」と言う声を聞く。蘭地域振興協議会が要望した、田立電機跡地利用、また皆が心配している押手南グランドキャニオンの進捗状況は。

Q 小さな自治体なので大きな体制を作るのは難しいです。しかし災害が非常に激化して大きく頻繁に起こるようになつてきている状況を考えると、解体工事を行っています。体制強化も一つの大きな

A 現在、旧田立電機であります。しかし災害が



矢澤 和重 議員

特養老「木曽あすなる荘」の状況と対応

再編案では令和9年度末での廃止へ

Q 町政報告会での「木曽あすなる荘」についての説明内容は。

A 松塙筑木曾老人福祉施設組合では、介護職員の不足から「あすなろ荘」を含むいくつかの施設で定員を減らしているため収入が減少し、人件費や物価上昇が重なり赤字経営となっています。

今年度組合は「あり方検討の有識者会議」を立ち上げ、9月の答申では令和9年度末に施設再編を行い、10施設のうち、老朽化し感染症に弱い施設構造である松本の「四賀福寿荘」と「木曽あすなろ荘」の2施設を廃止する提言となっています。

Q 無くしては困るうのが住民の思いだ。南木曽町は勿論のこと、大桑村を含め木曽南部地域の方々が不安になりました。将来的に統合廃止の対象とするにしても、セーフティネットであり、規模は縮小しても施設維持とは誠心誠意尽くし最善の取り組みをしていく、その覚悟です。

Q 無くしては困るうのが住民の思いだ。南木曽町は勿論のこと、大桑村を含め木曽南部地域の方々が不安になりました。将来的に統合廃止の対象とするにしても、セーフティネットであり、規模は縮小しても施設維持とは誠心誠意尽くし最善の取り組みをしていく、その覚悟です。

Q 無くしては困るうのが住民の思いだ。南木曽町は勿論のこと、大桑村を含め木曽南部地域の方々が不安になりました。将来的に統合廃止の対象とするにしても、セーフティネットであり、規模は縮小しても施設維持とは誠心誠意尽くし最善の取り組みをしていく、その覚悟です。

Q 無くしては困るうのが住民の思いだ。南木曽町は勿論のこと、大桑村を含め木曽南部地域の方々が不安になりました。将来的に統合廃止の対象とするにしても、セーフティネットであり、規模は縮小しても施設維持とは誠心誠意尽くし最善の取り組みをしていく、その覚悟です。

に増え、介護制度が変わ
り、平成末期頃から入所率も低下傾向で運営の見直しもされました。町は組合に、施設所長としての職員派遣、水道施設などの小規模修理の負担、社会福祉士の職員派遣など行つてきました。



坂本 満 議員

Q 無くしては困るうのが住民の思いだ。南木曽町は勿論のこと、大桑村を含め木曽南部地域の方々が不安になりました。将来的に統合廃止の対象とするにしても、セーフティネットであり、規模は縮小しても施設維持とは誠心誠意尽くし最善の取り組みをしていく、その覚悟です。

Q 無くしては困るうのが住民の思いだ。南木曽町は勿論のこと、大桑村を含め木曽南部地域の方々が不安になりました。将来的に統合廃止の対象とするにしても、セーフティネットであり、規模は縮小しても施設維持とは誠心誠意尽くし最善の取り組みをしていく、その覚悟です。

議会だより

柿其渓谷、田立の滝、天白公園について

●柿其渓谷の維持管理

Q 柿其渓谷の維持管理、宣伝のこれから進め方について伺う。

A 維持管理については、地元観光協会による遊歩道点検により大規模な修繕が必要なものについて計画を立て、小規模なものは隨時修繕を行っています。

Q 今、大桑村との間で右岸道路の建設が進められている。開通前から阿寺渓谷と柿其渓谷で連携するような方策を考えてもらいたい。

A 右岸道路開通を見据え今後も大桑村と連携を図っていきたいと考えています。



松原 崇文 議員

デマンドタクシーの現状と課題

Q バス路線が廃止された与川・柿其地区、上の原・金知屋地区についても現在デマンドタクシーが運行されている。乗合タクシーからデマンド代わり、前日の午後5時までに予約をすれば

かかることもございます。遊歩道の点検を毎年行い、早期に修繕箇所を確認して、長期通行止めにならないよう努めています。

かることもございます。遊歩道の点検を毎年行い、早期に修繕箇所を確認して、長期通行止めにならないよう努めています。

A 町の公共交通会議で議論を重ね、要望や実情に合った対応ができるよう改定を行い、事業者や協議会にも図りながら模索しているところです。

リーサポート以外にも、具体的に何をすべきか知識を出し合って検討していただかなければと思います。

今年6月に何人かの方々が研修会を受講したと聞いている。おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

今年6月に何人かの方々

が研修会を受講したと聞

いています。

おたすけ隊な

ども、移住者は困っているよう

だ。教育委員会のファミ

リーサポート以外にも、

具体的に何をすべきか知

識を出し合って検討して

いただかなければ

いません。

補正予算審議概要

令和6年12月補正予算（一般会計・特別会計・事業会計）が審議され、可決されました。補正予算概要を表に示し、審議の主な質疑を掲載します。

総務課

●Aー音声の放送

Q 朝の放送でAーが「こんばんは」から始まつた。Aー音声を入れる方法は。

A 担当から出された放送原稿を、パソコンで入力し流しています。Aーが判断して発声するわけではなく、Aー音声を使っているとうことです。間違いないよう確認作業を確実に行っています。

もつと元気に戦略室

●神戸地区のテレワーク施設運営事業

Q テレワーク施設は完成したのか。

A テレワーク施設運営事業の改修工事は継続中で

●公共交通への対応

Q 馬籠線増便とダメンドタクシー委託料増額70万円の内容は。

A 馬籠線は4～6月と10～11月の平日15時と休日12時・14時の便

す。

●220万円の補正の内容は。

A 補助金が満額配当されず、テレワーク施設の工事は断念して令和7年度に回す予定でした

Aー音声の放送

●Aー音声を入力し流しています。Aーが判断して発声するわけではなく、Aー音声を使っているとうことです。間違いないよう確認作業を確実に行っています。

●Aー音声を入力し流しています。Aーが判断して発声するわけではなく、Aー音声を使っているとうことです。間違いないよう確認作業を確実に行っています。

住民課

●福祉タクシーの検討

Q 福祉タクシーについての検討状況は。

A 福祉的観点でのタクシー券については、担当の中で課題を抽出し、担当課の原案を地域公共交通との調整をしながら、事業者と調整・相談をしていく方

●デマンドタクシーの年齢制限や回数制限は。

A 指定地域で登録された方が対象です。回数制限はありません。

を増便しました。すでに予算から支出している分を補完するため、今回の補正となりました。デマンドタクシーは実績見込みから不足が予想されるためです。

を増便しました。すでに予算から支出している分を補完するため、今回の補正となりました。デマンドタクシーは実績見込みから不足が予想されるためです。

向で進めています。

●燃料油は

Q 燃料代が上がり、配達だと120円ほど掛かる。福祉灯油事業は行うのか。

A 国が住民税非課税世帯に3万円の給付、子ども1人当たり2万円の給付をします。また経済対策の推奨事業があるので、商品券を発行して燃料費にも使えるように検討をしてきています。（23P 物価高騰対応の項参照）。

●あすなろ荘関係

Q 松塩筑木賀老人福祉施設組合との協議や交渉はこれからが大事だ。今回の人事で、町から派遣していた「あすなろ荘」の所長が住民課長になり、対応ができなくなるのでは。

A もともと所長に代わるエリアマネージャー制度があるなかで、町としては組合への協力体制を強化する意味で所長を派遣していました。今回時間のないなかでこれからの方針性を探る必要があ

り、組合にも了解いただいて所長派遣の協定を変更しました。

●町政報告会でも話が出ましたが、今回の人事で住民は対応が退したと捉えるのでは。

A 決して後退ではなく次に進めるための人事であることを理解しています。取り組んでいきます。

●児童手当事業費増額を74万3千円増額して

令和6年12月補正予算（12月17日決） 一般会計補正予算 2,787万9千円を増額 総額 41億9,355万円に

●一般会計・特別会計補正予算 (単位：千円)

会計	補正額	補正後の金額
一般会計（第6号）	27,879	4,193,550
国民健康保険特別会計（第3号）	3,874	349,802
宅地造成事業特別会計（第3号）	2,000	90,070
後期高齢者医療特別会計（第2号）	△ 1,053	86,868

●事業会計補正予算 (単位：千円)

会計	補正額	補正後の金額
簡易水道事業会計（第2号）		
資本的収入	10,303	324,757
資本的支出	7,670	390,957
農業集落排水事業会計（第2号）		
資本的収入	294	81,389
資本的支出	294	63,489
浄化槽市町村整備推進事業会計（第2号）		
資本的収入	11,445	44,150
資本的支出	11,396	61,380

議会だより

広報

議会だより

公民館報

いるのは。

A 児童手当は10月の改正で所得制限が廃止され、支給対象者が増えたためです。

●デイサービスの特殊浴槽更新

民生費のデイサー

ビスの浴槽更新事業を見直して来年に設計費を計画しているが、議

会でも現場を見学してきている。

A 一般浴槽の改修ではなく、老朽化した特

殊浴槽（機械浴の浴

槽）を更新します。町

事業として計画しまし

たが、社会福祉協議会

が独自に補助金を活用

する方向で交付申請し

ました。しかし令和6

年度に不採択となり、改めてまた町の事業と

して起こします。11

00万円程度の事業費

を予定し、改めて町で

発注するための設計費

として80万円を補正で計上しています。

Q 一般浴槽が手狭であるとの声がある。今

要望 排水対応も望む。



防犯灯があった場所

回の特殊浴槽更新を、一般浴槽改善と合わせた計画にできないか。

A 現場を確認した結果、一般浴槽を広くするための面積確保が困難であり、設備の改築も大規模になるため、

社協とも協議し実施できなかったという結論に至りました。

●大洞地区の支障木伐採

Q 川向大洞周辺の支障木伐採の計画は。

A 場所的に関西電力も支障木伐採を行うと

いうことです。関電が発注業者と話を詰めており、町もそれと併せて発注する考えです。

●ゴミ回収カレンダー年間のゴミ回収予定表の、黒抜き部分の文字が見にくい。

A 不燃の回収などの欄では文字は見にくいところもあり、改善したいと思います。

A 各生徒に1台のタブレットを配布していますが、データがタブレット内に残り動作が遅くなる場合があり、その解消に向けた再設定作業になります。

●小中学校児童生徒用タブレット

Q 小中学校児童生徒用タブレットの再設定費用等、57万5千円増額の内容は。

A 出欠の確認、連絡帳の代わり、こども園での活動の発信、園児台帳の管理に使用しています。契約は1年更新です。

●「コドモン」の利用コドモンは民間の事業者が開発したソフトでS A A Sというシステムの1つだが、使

用の内容は。

A 初回の確認、連絡

●尾又に防犯灯を

Q 尾又の道路崩落災害復旧の際に防犯灯も参考えていただきたい。

A 防犯灯に関しては無くなつた。夜に宿場へ行く外国人観光客も少なくない。町で設置できないか。

A 昨年は1年生の教室の壁の取り扱い工事を実施しました。今回は新1年生の1クラスに対応するための工事になります。

A 昨年は1年生の教室の壁の取り扱い工事を実施しました。今回

は新1年生の1クラスに対応するための工事になります。

A 今年度はシングルスとダブルスがイン

ターハイへ出場しまし

た。

●給食費補助の補正是物価が高騰している。給食費補助は大臣夫か。

A 当初の予算で栄養士が献立を立てています。年度末に若干の変動があると思いますが現時点では計画通りです。

Q 30名以上は2クラスのはずでは。

A 30名を2クラスにすると1クラスの人数が少なくなること、当面30人を超える学級がないこと、講師教員の確保の難しさがあります。学校、保護者とも相談、協議をしながら判断していきます。

●中学校維持管理費

Q 教室の壁の取り扱いで増額されたが以前に終了しているはずでは。

A 昨年は1年生の教室の壁の取り扱い工事を実施しました。今回

は新1年生の1クラスに対応するための工事になります。

A 今年度はシングルスとダブルスがイン

ターハイへ出場しまし

た。

●学校部活の活躍

Q 蘇南高校のバドミントン部の成績は。

●街並みの看板整備

Q 街並み環境整備事業の看板整備委託料800万円を工事請負費へ振替えているが。

A 当初は委託料で計上していましたが、設計委託と工事費に分けました。工事費800万円で駐車場や宿場内を中心に設置してあるマップの改修を行いま

●民生費負担

Q 児童措置費負担金86万8千円の減額理由は。

A 見込みの20名を下回ったこと、所得360万円未満と以上の人の数の変更によります。

●街並みの看板整備

Q 街並み環境整備事業の看板整備委託料800万円を工事請負費

へ振替えているが。

A 当初は委託料で計上していましたが、設計

委託と工事費に分け

ました。工事費800万円で駐車場や宿場内

を中心に設置してあるマップの改修を行いま

す

意見 テレビで木曽町のユニークな看板を放送していた。妻籠宿でも参考にしてはどうか。

A 対応は、
3施設で減渇水
が起きた場合には施設
を1つにまとめる本設
工事をします。水源は
床浪本谷の堰堤から新

A 現在進めている予備的措置は3水源が使えなくなつた場合と本設までの間を対応するという形で進めており、給水ができないからすぐにトンネル工事をストップするという考えではありません。



報告 木曾広域連合議会

11月29日に開催された第4回定例会の主な内容は次のとおりです。

- ・大桑村村長選挙、また補欠議員選挙が行われ坂家村長・纈纈議員が選出され座席が指定されました。

●木曽広域連合条例の改正など

 - ・人事院勧告に伴う関係条例の整備に関する条例

●令和6年度一般会計補正予算（第3号）
779万円を増額し、32億6,962万4千円となりました。
人事院勧告に基づく人件費の増が主な内容です。

●令和6年度介護保険特別会計補正予算（第3号）
125万5千円を増額し、39億7,334万3千円となりました。
人事院勧告に基づく人件費の増です。

●令和6年度下水道事業会計補正予算（第1号）
17万3千円を減額し、1億1,059万4千円となりました。
人事院勧告に基づく人件費の増です。

全員協議会

- ・旧木曽寮解体について地方債を起債し令和8年度までのスケジュール（案）が示されました。

議会だより

報告 松塩筑木曾老人福祉施設組合議会

11月21日に開催された11月定例会の主な内容は次のとおりです。議会において「木曽あすなろ荘」を含む再編案が提案されています。

●令和5年度一般会計歳入歳出決算

歳入合計：43億2,924万9,643円
歳出合計：41億8,667万4,228円
差引額：1億4,257万5,415円
翌年度へ繰り越すべき財源：0円
実質収支額：1億4,257万5,415円

赤字ですが、財政調整基金2億1,029万9,000円を入れているので黒字となります。

●令和6年度一般会計補正予算（第1号）

1億4,500万円増額して44億5,900万円となりました。施設見込利用者のサービス収入の見直し及び人事院勧告に伴う人件費増が主な理由です。

全員協議会

●実施計画について（第六次基本計画期間（令和7年度～14年度）に係る財政の見通し）

「松塩筑木曾老人福祉施設組合第六次基本計画に係る組合のあり方について（答申）提言書」が、あり方検討の有識者会議から出されました。その中で「老朽化した四賀福寿荘と木曽あすなろ荘の2施設を再編せざるを得ないと結論付ける」と説明されました。これに対する矢澤和重議員の発言要旨を右に示します。

矢澤和重議員の発言

- ①木曽あすなろ荘が再編の対象とされているが、大規模改修計画先延ばしが老朽化の原因と思う。
 - ②大規模改修したとしても設計が古く、感染症に弱い施設構造となっています。
 - ③第10期介護保険計画で令和9年度から対応できるようとの提言だが、廃止統合したとすると、町が介護施設空白地帯ともなりかねない。セーフティーネットとしての役割を強調してきた組合としてどう考えるか。
 - ④地域全体のセーフティーネットの推進です。セーフティーネットは構成市町村、組合、広域連合等、全体で行っており、組合だけで行っているわけではありません。
 - ⑤もし施設を引き継いで運営してくれる事業者があれば、期間内に施設を改修してもらえるのか。あるいは新施設を建てたいと言わされた際には、組合で取り壊して更地にするのか。
 - ⑥検討し、更地としたい場合には更地にします。
- 要望**利用者・職員・地域へ早急に説明をし、出来るだけ具体的な協議を行って理解を得られるように進めてほしい。誠意ある対応をお願いします。

（注：文中、組合は松塩筑木曾老人福祉施設組合を示す。）

		請願・陳情	
		趣旨	提出者
結果	採択	●私立高等学校に対する公費助成をお願いする陳情書	中信地区私学助成推進協議会 会長 中野 潤
結果	採択	●「持続可能な学校の実現をめざす意見書」採択を求める陳情書	長野県教職員組合 木曽支部 提出者 有賀 康晃
結果	採択	●女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情	組合会議 議長 西村 正弘
結果	採択	●学校教材備品の計画的な整備促進についてのお願い	日本教材備品協会 会長 大久保 昇
結果	不採択	●50年先にも観光客が訪れる町、南木曽の為に町営駐車場のバス料金の無料化を求める陳情書	妻籠観光協会 副会長 平田 崇 藤原 昭次 磯村 崇 奈津子 理恵子 伊知郎

委員会報告 中津川市議会との合同会議の開催 リニア対策特別委員会

中津川市議会との合同会議

令和6年11月1日に、中津川市議会リニア対策特別委員会との合同会議を今年度も開催し、神坂スマートインターチェンジの現地視察を行いました。

【会議概要】

両市町議会議長と小栗中津川市長の挨拶に続いて、出席者の自己紹介を行い、懇談会に入りました。

(1)両市町の委員会活動状況報告

●南木曽町議会(山崎委員長)

- ・令和6年1月の合同会議以降、南木曽町ではリニア中央新幹線対策協議会(第41~43回)を開催し、工事の進捗状況やリスク削減対策などを協議してきている。対策協議会に先立ち議会のリニア特別委員会を開催し、資料の説明を受けて意見交換と集約を行ってきている。

●中津川市議会(櫛松委員長)

- ・リニアへの電源を供給する中部電力恵那変電所の視察、濃飛横断道・三市一村(郡上・下呂・中津川・東白川村)合同会議や中津川市・恵那市議会リニア関連懇談会などを開催し意見交換してきている。

(2)両市町のリニア関連の動向

●南木曽町(各担当部署)

- ・リニア対策協議会:これまでに43回開催し、住民との情報共有、意見交換、確認書の確認などを行っている。
- ・工事進捗状況:広瀬工区は7月から1.6kmの非常口の工事が始まった。尾越工区は250mの非常口が完了し、本坑の掘削が開催されている。発生土は町内外の置場や公共事業等の活用場所

に運搬している。山口工区の本坑は10月に長野県境に到達しさらに掘削中。

- ・水道水源予備的措置:妻籠・向ヶ原・大山高区の3水源の接続が完了し、万が一妻籠水源が減渇した場合には給水可能となった。
- ・リニア開通の道路改良:木曽川右岸道路や、中津川南木曽線などの工事が進められている。
- ・リニア効果を活かすための取り組み:「リニア活用検討委員会」、商工会の「リニア新幹線を活かした地域づくり委員会」が設置され、県の地域振興局では岐阜県駅を活用した「木曽地域リニア活用推進協議会」の設置が検討されている。

●中津川市(各担当部署)

- ・中津川駅以西、岐阜県駅周辺、駒場トンネル、第二木曽川橋梁、瀬戸トンネル、第一木曽川橋梁、中央アルプストンネル山口工区の進捗状況の説明。
- ・開業に向けたまちづくり計画やアクセス道路整備、神坂スマートインターの完成予定図、岐阜県駅周辺の整備計画などの説明。

【現地視察】

中央高速道の神坂インターチェンジで、スマートインター化工事の進捗状況を視察しました。

- ・神坂インターチェンジの上下線から県道中津川南木曽線に接続するため、盛土で道路を築造しており、工事には南木曽町の尾越工区の発生土の一部が使用されているとの説明。
- ・中央高速道路からスマートインターを利用して馬籠宿や妻籠宿に通じる画期的なアクセスになる。

文責:山崎 隆二委員長

委員会報告 木曽森林管理署との意見交換会 国有林対策特別委員会

令和6年11月28日、木曽森林管理署南木曽支署と現地視察及び意見交換会を行いました。

現地視察は南国有林の鍋割(中の沢)復旧治山工と南沢(キエモン谷)復旧治山工事の2箇所を林道から見ることができました。山深い国有林内でこのような治山工事によって地域の安全が守られていることを改めて感じたところです。

南木曽支署での意見交換会では、主に令和6年度の事業について説明をいただき、議員から多くの質問等が出され有意義な会となりました。

この日は南木曽岳が初冠雪となった寒いなか、森林管理署の皆さんには現地視察等の対応をいただきありがとうございました。

(主な質疑応答)

Q:伐採した木の枝などの利用状況は。

A:業者が買い取っている。

Q:針葉樹、広葉樹の混交樹林化といった植樹は行っているか。

A:伐採の際に重要な広葉樹を残して植樹をしている(複層林化)。



文責:近藤 隆委員長

議会と町の意見交換 全員協議会

(12月13日・17日・20日審議)

全員協議会とは…

議会独自の運営協議、議員間の意見調整、本会議審議中における協議、執行機関と議会側の意見調整などを行うための場で、議会の開会中及び閉会中にかかわらず議長の招集により開催し、公開を原則とします。

全員協議会の質疑内容 ○…質問 ●…意見・要望など

【検討課題】

住民の安否確認等の上でも、これまで通りの方法がよい区もあり、一律のルールでなく、それぞれの対応でよいのではないか。また、いずれにしても区長と相談をして結論を出していくこと。

【協議の状況】

- 日常生活に負担が増えるたびにお金を使っていては知恵がない。
- 印刷代など経費削減のため電子化を進めていくのがいい。
- 多元化（手配り・郵便・ケーブルTV・SNS等）により、住民に情報が行き渡るのは歓迎する。
- 配布物をセットできる機械を購入し、役場でセットしたものを見ても区長さんに渡したらどうか。
- 区長手当の加算など、地域に有効にお金が回るように考えてみてはどうか。
- まずは実施して、改善をしていくべきだ。

区長配布について

【説明概要】

区で配布する書類量が多く、負担であるとの意見をいたしています。負担軽減を目的に令和7年4月から、全戸配布物については郵便局と連携し各戸へ直接郵送する方法で、改善を図りたいと考えています。回覧分については、従来通りの方法を予定しています。

【検討課題】

駅の近くに防災倉庫を置く必要はあるが、倉庫をそのまま置く場所が仮にあるならば改装工事は必要なかどうか。また外に置ける倉庫を建物の中に入れる必要があるのか。

【協議の状況】

- 何を備蓄するのか。また夏の気温上昇の際の食料品の管理は大丈夫か。
- 車両を入れた場合の荷重に対する強度は大丈夫か。耐震性は。
- 防犯性があるのがメリットだが、空いたスペースに何を置くのか。
- 備蓄倉庫への出入りは年に何回の予定か。

駅前防災倉庫整備について

【説明概要】

町では駅前に防災倉庫等の目的で賃貸借している建物があります。すでに9月補正で外壁工事等に130万円を計上していますが、追加で備蓄品等を保管する倉庫（75万円）、駐車スペース確保のための出入口改修整備（125万円）と計200万円の予算が必要となります。

【低所得者支援事業】

○低所得者支援については現金給付か。いつまでに支給するのか。

●低所得者支援は全額が国の支援である。進めていただきたい。

【推奨事業】

- 推奨事業の不足の財源は補正予算で組むということか。
- 商品券をコンビニで使える点は良いが、地域経済を助けるという面からは町への還元のメリットが少ないのでないのではないか。
- 推奨事業はいつまでにやり遂げなくてはいけないのか。
- 地域応援商品券ではコロナ禍の際には恩恵を受けた。給付した商品券はどのように使われたか。商工会では利用率しか把握していないようだ。
- 以前の経済対策について結果のデータがあるといい。
- 商品券には経費がかかるような印刷もあった。余計なコストをかける必要はない。
- 推奨事業は4,100万という大きな金額だ。中長期的に残るような事業を。

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

【説明概要】

物価高騰対応で、国の経済対策による臨時交付金事業を行なう計画です。低所得者支援は住民税非課税世帯へ全額交付金で、推奨事業は、肥料飼料等、福祉医療施設等、地域応援商品券給付などを予定しています。臨時交付金約3750万円の他の財源として、地方交付税の経済対策項目に2100万円程度が追加交付される見込みで、1月に補正予算を計上します。

**マイナンバーカード
活用による医療費助成資格確認(PMH)について**

- 素晴らしいシステムだと思う。
- このシステム自体は賛成だが、個人情報等セキュリティの問題が心配だ。情報があれば報告してほしい。
- マイナンバーカードを持っていれば便利であるが、持っていないければ恩恵を被れないというよりも取れる。
- 国の制度として窓口を無償化すれば特にマイナンバーカードを持たなくてもいいのではないか。

実施計画
(令和7年度～令和9年度)

【説明概要】
マイナ保険証で公費負担医療、医療費助成のオンライン資格確認を行うためのシステム改修を国の先行事業により実施します。

【説明概要】
実施計画は基本計画で掲げる施策を実現するための事業を示すもので、今回は令和7年度～9年度の計を策定しています。

【総務課】
●重点配分の具体的な事業は
A 人口減少対策、移住定住対策として重点配分した具体的な事業は。
Q 教育文化では小学校の給食費の補助、給食関係の設備の改善。
Q 農林水産業では、農業機器導入支援事業補助金。商工観光では職業支援事業継承補助金。子育て支援事業関係で、親子のひろば子育て応援給付金、乳幼児医療給付、こども園の送迎バス特発運営支援など
が入っています。

- 地域防災力強化事業を考えてはどうか
- 携帯電話も使えない状況では、地域単位で区長等を中心とした救護体制が必要となる。区長が替わっても引き繋がれる地域ごとのマニュアルの整備をし、防災体制、救護体制、相互助け合いのコムニティ作りをする地域防災力強化事業を考えないか。

A 能登半島の地震以来、地震に対する防災減災体制など、地域振興協議会とは災害発生時の対応でしっかりと連携していくなければならないと考えています。
Q 災害時には、ジエンダー平等問題が出やすいと聞く。町の防災の質の向上への尽力を望む。



活動する女性消防団員

- 女性視点の防災や、防災士の活用
- 女性視点の防災や、女性で指導的な人がいないと、避難所開設時も、男性目線になつて大変だという。

A 町と消防団、地区住民、社協などと相談をしながら進めたいと思いません。

【意見】 災害時には、ジエンダー平等問題が出やすいと聞く。町の防災の質の向上への尽力を望む。
【Q】 防火水槽の更新工事はどこか。
A 7年度は広瀬地区を予定し、以降は未定です。

【Q】 神橋地区の防火水槽の老朽化が進んで漏水している。早急に改修を望む。

- 人材育成支援制度を介護も医療も含めて扱い手が足りない。
- 大型2種免許取得への支援など、制度の拡充をしないと人材を育成できないのではないか。
- 奖学金やそれに類似した制度への考えは。

A 先生やバスの運転手など各所で人材不足になつており、県でもいろいろな仕組みで人材確保に取り組んでいます。意見を聞かせていただき、町ができることを計画的にやっていきたいと考えます。

【意見】 三留野地区、町の財産でもある。広い範囲で協議するのも必要だ。

【Q】 ツツジ公園を拡張する場合、ツツジを育てるておく必要がある。

A どのようなことができるのか検討します。
【Q】 天白公園基本計画の内容は。

【A】 寄付を受けた現地の測量をして平面図、縦断図等を作成し、地区住民との話し合いを経て検討を進めたいと考えています。

【Q】 天白公園の基本計画の内容は。

【A】 町ホーメージの改善事業の中身は。

【Q】 ホームページ改良事業の中身は。

【A】 メンテナンスや操作性の改善など、全面的に見直したいと考えています。

【Q】 チャレンジナガノプロジェクト

【Q】 チャレンジナガノ

報告 国會議員及び関係機関への要望活動

11月13日から14日にかけて南木曽町議会として、南木曽町の行政に資することを目的に国関係省庁・関係機関への表敬訪問と要望活動を行いました。

13日は、後藤衆議院議員を始め長野県関係議員と国土交通省（道路局・国土保全局・上下水道審議官）への表敬訪問及び要望活動を行いました。

14日は、砂防協会と砂防フロンティアへ表敬訪問。続いて全国治水砂防促進大会に参加し、その中で、最近激甚化する土砂災害の現状について草野砂防部長の特別講演がありました。

今回、改めて要望活動の大切さと土砂災害に対する認識を深めた中央要望活動でした。

文責：松原崇文 議会運営委員長

人口争奪戦

国土の10%未満の五大都市圏に人口の6割以上が集まっている日本ですが、自分の集落も将来的には消滅するのではないかと危惧している人は多いと思います。先日南木曽中学校3年生が「南木曽町民大会議」を開催した記事を新聞で見ました。子ども達が町の未来を真剣に考え、少しでも離郷防止に繋がればと感じました。生活に便利な所に住みたいと思うのは当然のことです。観光地としては魅力的な町ですが、居住地としては住みにくいことは事実です。しかし、地方がどんどん衰退し農林水産業に従事する人が減れば国内の食料自



広瀬地域振興協議会副会長
志水 弘樹さん

減り続ける人口への対策

給率がますます下がり、海外から兵糧攻めに合えばこの秋の米騒動の様な事態は必至です。ではどうしたら若者が故郷を離れず、また移住する若者が増えるのでしょうか？「消滅不可避」は最悪の事態を想定した場合ですが、まだ打てる手はあると思います。飯綱町では若者住宅の整備で社会人に転じたそうです。

今回の議会選挙では若手議員が増えました。我が町や地区・集落を消滅させないための議論を、更に加速させていただきたいのです。

新年あけましておめでとうございます。年末には雪が降り、寒さも続いておりますが、皆さん良い年をお迎えでしょうか。去年の元日は、いきなりの大きな揺れに本当に驚きました。能登半島の悲惨な状況が伝えられるにつれて不安に思われた方も多いかったのではないかと思います。時を選ばずにやってくる災害には到底太刀打ちはできませんが、一人ひとりの備えと地域のつながりは、これからますます大事になると思います。

田舎は人口減少も進み、それぞれの負担が大きくなっています。インターネット・SNSや木曽広域ケーブルテレビ放送を活用しながら地域を守っていくのも一つの対策ではないでしょうか。

議会のケーブルテレビ放映も始まりました。より身近な議会に向けて今後とも宜しくお願ひ致します。

編集後記

藤原 昭次
山下 航
伊藤 寿子
坂本 満
(記)
議会報編集委員

分館行事



見よう見まねも接戦の「ボッチャ大会」

11月10日(日)の午前中、晚秋でも暖かい日、北部公民館では体育館で「ボッチャ大会」が開かれました。北部育成会と合同での大会は、大人も子どもも混在のチームでの対抗です。約40名が参加し、3名ずつ13チームができました。ボッチャは初めての方も多く、まずは試合の方法をみんなで学びました。それぞれ名前を付けたチームは、早速4ブロックに分かれリーグ戦を行い、玉の投げ方も転がし方も見ようと見まね。微妙な距離はメジャーで測定。一口づきを接戦で勝ち上がった4チームがトーナメントです。ひとつ玉を投げるたびに歓声やため息やら、拍手やら、誰もが楽しめるスポーツ交流の場になりました。

・北部分館・

館報編集委員 坂本 満

・三留野分館・

館報編集委員 田中 良樹

星を見る会

12月8日(日)に南木曽小学校グラウンドにて、星を見る会が開催されました。今年は、土星の環が約15年にほんんど見えなくなる現象が起こる年で、約30人が参加し星を楽しんでいました。当日は大気も良く、設置した観測モニターや望遠鏡を通じて間近に見える星を観測していました。

・与川分館・
・田立分館・
・広瀬分館・

館報編集委員 上田 陽平
館報編集委員 松原 牧志
館報編集委員 小椋翔太郎

しめ縄講習会

12月に各分館でしめ縄講習会が開催されました。各家庭の神棚に飾るしめ縄やお社に飾るべきなしめ縄も作り、新年を迎える準備ができました。



令和6年度公民館講座 「南木曽の歴史」（全6回）



今年度の公民館講座は「南木曽の歴史を学ぶ」をテーマに南木曽町博物館名譽館長遠山高志氏を講師として全6回の講座を開催しました。第1回は太田垣外遺跡等の町内に点在する縄文遺跡について、第2回から第4回にかけては、平安時代・鎌倉時代・室町時代と時代ごとの南木曽の移り変わった様子について豊富な文献資料を基にわかりやすく説明していただきました。第5回は近代化遺産100周年事業の際に桃介記念館で福沢桃介についての記念講演を行っていただき、町内外から約100名の参加があり、とても盛況でした。

最後の第6回は妻籠の歴史に大きく関わる勝野金政さんについて、金政さんを頼って疎開してきた文化人がダンスや演劇を中心とした公民館活動を行い、全国第1号となる公民館を開設することになった経緯等を説明していました。

講座の最後に参加者の方に感想をお聞きすると「今度は中山道が華やかだつた江戸時代について聞きたい」、「長年住んでいても知らない南木曽の歴史を知ることができてよかったです」、「ぜひ、来年度も開催してもらいたい」、「多くの人に南木曽を知ってもらいたい」という感想が聞かれました。来年度も参加された方の学びとなる公民館講座を計画していきたいと思います。

令和6年度チャレンジバレーボール大会（6人制）試合結果表



順位
1位 VBC
2位 VC NAGISO
3位 おぞい～ズ
4位 VC南木曽OG
5位 N.G.S
6位 ペロchan's
7位 トンチャーズ

ボッチャ講習会 (全2回)

分館交流スポーツ大会に向けて、みんなでボッチャの練習をしましょう！ぜひ、お気軽にご参加ください。

- 第1回 日時/令和7年2月9日(日) 午後2時00分～(予定)
会場/社会体育館 ホール 対象/一般の方、分館交流スポーツ大会審判の方
第2回 日時/令和7年2月12日(水) 午後7時00分～(予定)
会場/社会体育館 ホール 対象/一般の方、分館交流スポーツ大会審判の方
○参加を希望される方は、教育委員会までご連絡ください。

第48回南木曽町公民館大会

- 日時 令和7年2月9日(日)
午前9時30分～正午(予定)
会場 南木曽会館 ホール
講演 テーマ「大規模地震等について」
講師 名古屋大学御嶽山火山研究施設
特任准教授 金 幸隆氏

第43回南木曽町妻籠健康マラソン ~重要伝統的建造物群保存地区中山道妻籠宿を走ろう！~

令和7年6月1日(日)に南木曽町妻籠健康マラソンが開催されます。参加料は、南木曽町内にお住まいの小中学生は1,000円、一般・ペアは3,000円になります。参加申し込みは令和7年2月1日から3月31日までです。町内の方は割引の関係で開催要項(払込取扱票)にてお申し込みください。(インターネットでのお申し込みはできません)開催要項は、南木曽会館、南木曽社会体育館にございます。町民の皆さまのご参加をお待ちしております。お問い合わせは大会事務局(南木曽町教育委員会)までお願いいたします。

皆さんの参加
待ってま～す！



戸籍の窓口2024年12月届出分（敬称略）
(了承のあった方のみ掲載しています)

戸籍の手続きに関するページはこちらから

**2月 休日当番医**

※当番医は変更になる場合がありますので、必ずお問い合わせのうえ、お出かけください。

木曽郡

2日(日)	大脇医院（上松町）	☎52-2023
9日(日)	田澤医院（木曽町）	☎44-2008
11日(火・祝)	奥原医院（木祖村）	☎36-2264
16日(日)	王滝村診療所（王滝村）	☎48-2731
23日(日)	原内科医院（木曽町）	☎22-2678
24日(月・祝)	芦沢医院（上松町）	☎52-2018

国民健康保険坂下診療所

9日(日) 9:00~17:00

☎0573-75-3118

県立木曽病院

救急医療：☎22-2703

365日24時間診療可能です

◆発熱、咽頭痛、咳、鼻水など風邪症状のある方、インフルエンザや新型コロナ（疑い含む）の方は、火曜日を除く平日 14:00～15:00 に内科外来を受診してください。小児科については平日 9:00～11:00 の通常診察で受診してください。

ご相談・お問い合わせ 長野県立木曽病院 ☎22-2703

2月のごみ収集日収集日の朝8時までに集積場所にお出しください。
ごみの後出しは収集しません。

地区	収集物 地 区	プラ容器包装	金物類	資源びん ペットボトル 発泡スチロール 蛍光管	ダンボール 雑誌・雑がみ
三留野	6日(木) 20日(木)	12日(水)	1日(土)	5日(水)	
与川・金知屋	6日(木) 20日(木)	19日(水)	22日(土)	26日(水)	
北部	7日(金) 21日(金)	19日(水)	22日(土)	26日(水)	
沼田・天白・川向	6日(木) 20日(木)	5日(水)	22日(土)	26日(水)	
妻籠	6日(木) 20日(木)	5日(水)	15日(土)	12日(水)	
蘭・広瀬・上在郷	7日(金) 21日(金)	26日(水)	8日(土)	19日(水)	
田立	7日(金) 21日(金)	28日(金)	15日(土)	12日(水)	

お知らせ

- ◆びん類、ペットボトル、発泡スチロール、プラ容器包装は水で軽く洗うなどして、汚れを落としてから出してください。
- ◆プラ容器包装は プラマークが付いているものが対象です。プラマークのないものは「可燃ごみ」で出してください。
- ◆分別については、「リサイクルとごみの出し方の手引き」をご覧ください。

2025年

2月

町のカレンダー

■ 2月は「国民健康保険税第9期分」と
「後期高齢者医療保険料第8期分」の納付月です。

〒399-5301長野県木曽郡南木曽町読書36668-1
TEL 0264-57-2001 FAX 0264-57-2270

ホームページアドレス
<http://www.town.nagiso.nagano.jp/>

 広報「なぎそ」は再生紙と
環境にやさしい植物油インキを使用しています。

印 刷
木曽オールプリント株式会社

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5 乳児健診 9:00~ (田立園)	6 心配ごと相談 (認知症・結婚・ 人権) 13:00~16:00 (役場2階)	7 ほっとカフェ花馬 10:00~11:30 (のどか)	8
9 第48回 公民館大会	10	11 建国記念日	12	13	14	15
16	17	18	19 ほっとカフェ桃介 10:00~11:30 (桃介亭)	20	21	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26 ほっとカフェつまご 10:00~11:30 (妻籠町並み交流センター) 幼児健診 12:45~ (田立園)	27 年金相談所 10:30~15:00 (南木曽商工会)	28	1
			田立園	田立園	田立園	田立園
			田立園	田立園	田立園	田立園

健康しあわせ係事業は **あお色** をごらんください。

*母子手帳の発行は随時予約制となっています。交付希望日の3日前まで
に電話連絡をお願いします。

子育て支援事業は **ピンク色** をごらんください。

*おやこのひろば  は、月～金曜日の9時～15時まで開催しています。
開催場所は、各日の下段に記載されている施設で行います。

昨年4月からの広報誌は、
町のホームページでも見ることができます。

[http://www.town.nagiso.nagano.jp/
list/info/index_koho.html](http://www.town.nagiso.nagano.jp/list/info/index_koho.html)

南木曽町役場
広報ホームページ

